

睡眠時無呼吸症候群 (SAS) 外来の開始について



① 睡眠時無呼吸症候群(SAS)ってどんな病気?

SASとは睡眠中に呼吸が止まる、また浅く・弱くなることにより日常生活にさまざまな障害を引き起こす疾患です。この疾患が原因で脳卒中は3.5倍、心不全は4.0倍、高血圧は2.1倍に増加するとされています。また認知機能が低下し交通事故、集中力・記憶力低下、日中の眠気を来すこともあります。

② SASの主な症状

いびきがうるさい、また無呼吸の間はいびきがとまり、あえぐような大きな呼吸や大きないびきとともに呼吸が再開するという症状が特徴です。他に昼間無性に眠くなったり、熟睡感がなく起床後より倦怠感、眠気を自覚することもあります。



③ SASの検査は?

まず、簡易検査を行います。もし、疑いがあれば一泊入院で「ポリソグラフィ」という検査を行った上で、確定診断します。他には脳波・酸素飽和度・心電図などを睡眠中に検査します。これらの検査については痛みを伴うことはありません。



④ SASの治療は?

CPAP療法(持続式陽圧呼吸療法)と言って、睡眠時にマスクから機械で圧力をかけた空気を鼻から気道に送り込み気道を広げて無呼吸を防止する方法を行います。検査で一定の基準を満たせば健康保険の適応になります。また肥満、飲酒が原因になることもありますので生活習慣の改善も必要です。



■ 診察時間: 毎週木曜日 13時~15時
■ 担当医師: 副院長 清水宏紀
※原則予約制ですが、初診の方も受診可能です。

いびきや眠気が
気になる方はお早めに
相談ください。



甲南病院
〒658-0064 兵庫県神戸市東灘区鴨子ヶ原1-5-16
TEL:078-851-2161(病院代表)
TEL:078-854-4370(地域医療連携室/患者サポートセンター)



六甲アイランド甲南病院
〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中2-11
TEL:078-858-1111(病院代表)
TEL:078-858-2322(地域医療連携室/患者サポートセンター)

「地域の皆様と心を通わす」

甲南通信



2018
July

No. 08

六甲アイランド 甲南病院健診センターでは、 多彩なコース設定で ご要望に対応



2018年6月より、
甲南病院が
日本肝胆膵
外科学会認定の
「高度技能専門医
修練施設」に認定

[耳鼻咽喉科ニュース]

女医だからこそその細やかな対応で
小さな患者さんにも安心の診療を

[眼科ニュース]

「アイセンター」の設立で眼科診療がさらに強化

[Information] ◎ 新任医師の紹介、連携登録医の紹介



多彩なコース設定で、皆様のご要望に合わせた受診体系をお選び頂けます



当健診センターでは、標準的な検査項目を網羅した「日帰りドック」に加え、ご高齢になるとともに検査しておきたい大腸内視鏡検査を追加した「大腸ドック」、女性のための「レディースドック」、血管年齢や内臓脂肪が気になる方のための「メタボドック」を用意しております。6月からは土曜日の受診が可能となり、より豊富なコース設定でご要望に合わせた受診体系をお選び頂けます。また、オプション検査項目も多様に展開しており、受診者の皆様のご希望で追加して頂くことができます。

人間ドックの流れ

① 電話かFAXでお申し込み

TEL:078-858-1213 (健診センター直通)

FAX:078-858-1214 (健診センター直通)

受付時間 9時～17時(土日祝除く)

② 事前の準備物(問診表・検便キット)のお届け

1週間から10日ほど前に到着予定

③ 検便採取

説明書をよくお読みになり、ご自宅にて採取してください。

④ 検査当日

注意事項(絶食等)を守って頂き、検便を持参の上、指定の時刻にお越しください。

①受付(問診表の確認、検便提出)

②ドック着に更衣 ③検査実施

13F(診察、身体測定、採血、眼科、聴力、呼吸機能検査、心電図、腹部超音波) 外来1F(胸部エックス線、胃部検査)
※オプションによっては、午後からの検査もあります。

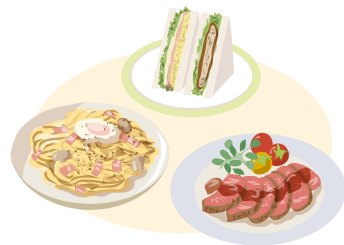
人間ドック受診後の診療は、甲南会の3病院で対応させて頂きます。

健診の結果、受診・検査が必要な場合は、「一般財団法人甲南会」の3病院で、その専門領域において最適な診療体制で診療させて頂きます。

健診終了後は、お食事サービスをお楽しみ頂けます。

人間ドック終了後は病院横のカフェ(Ric cafe)でお食事をお楽しみ頂けます。

サンドウィッチやパスタ等の中から好きなものをお召し上がりください。また、オプションメニューとして、病院隣接のホテルプラザ神戸最上階の特別メニューもご用意しております。どうぞご利用ください。



検査結果の発送、並びに再検査について

検査結果の発送については、担当医師による総合判定・連絡事項を記入した「人間ドック成績表」を2～3週間前後で郵送させて頂きます。

また、健康診断の結果で、当院において受診・検査をご希望の方はご連絡下さい。初回受診日時等を調整させて頂きます。他院にて受診・検査される方は画像提供を有料で承ります。



六甲アイランド甲南病院 院長

濱辺 豊

ドック内容

ドック名	内容
日帰りドック	「日帰りドック検査項目」を参照。月曜日～土曜日。検査時間 8:30～14:00
1泊ドック	日帰りドック + 当日ホテル(バイシェラトン)に宿泊。2食付(月曜日～木曜日)
ペア1泊ドック	日帰りドック + 当日お二人でホテル(バイシェラトン)に宿泊。2食付(月曜日～木曜日)
PETドック	日帰りドック + PET。PET検査は、外部施設にて実施
大腸ドック	日帰りドック + 大腸内視鏡
肺ドック	日帰りドック + 胸部(肺)CT、喀痰細胞診、サイトケラチン19フラグメント精密測定(シフラ)
レディースドック	日帰りドック + マンモグラフィ、婦人科診(子宮頸部細胞診、経膈エコー)、CA15-3
メタボドック	日帰りドック + 内臓脂肪面積測定、頸動脈エコー、脈波伝播速度測定
土曜日ドック	日帰りドック + 胃カメラ ※オプション検査については平日になる項目があります。

その他の健診について

- 特定健診
- 後期高齢者健康診査
- 協会けんぽの生活習慣病予防健診(胃透視限定)
- 医師会の健康診査
- 企業健診
- 個人健診(直近の受診可、当日結果お渡し可)

日帰りドック検査項目

検査項目		内容	
診察等		計測(腹囲含む)、BMI、血圧	
眼科学的検査		視力、眼圧、眼底	
耳鼻科学的検査		聴力	
尿一般		蛋白、糖、ウロビリノーゲン、潜血、尿比重、尿沈渣	
便検査		潜血反応(2回)	
血液検査	血液学	白血球 赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、MCV、MCH、MCHC	
	血液学	血液像 好中球、好酸球、好塩基球、単球、リンパ球	
	生化学	血糖	空腹時血糖、HbA1c
		電解質	ナトリウム:Na、クロール:Cl、カリウム:K
		金属	血清鉄
		肝機能	総蛋白・アルブミン、A/G、AST・ALT、γ-GTP、ALP、総ビリルビン、LDH、コリンエステラーゼ
		脂質	総コレステロール、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪
		腎機能	尿素窒素、クレアチニン、尿酸
		膵臓	アミラーゼ
		腫瘍マーカー	癌胎児性抗原(CEA)精密測定、CA19-9精密測定、PSA精密測定(男性のみ)、CA125精密測定(女性のみ)
免疫学	炎症自己抗体 肝臓	CRP、RF(リウマチ因子)、HCV抗体価精密、HBs抗原	
免疫学	梅毒	TPHA試験(定性)	
呼吸機能検査		肺気量分画測定、フローボリュームカーブ	
循環機能検査		心電図検査(12誘導)	
画像診断(X線、内視鏡)		胸部X線(2方向)、胃部X線直接撮影または胃内視鏡	
超音波		腹部超音波	

※一部のオプション検査は、別途検査日を調整させて頂きます。※PET検査は、検査日を調整の上、外部施設にて実施いたします。

※骨密度測定は、他の検査と比べ結果の判定にお時間がかかります。

オプション検査項目

検査項目	発見される主な疾患
PET検査	各種悪性腫瘍
頭部MRI・MRA	脳疾患
胸部(肺)CT	肺癌
大腸内視鏡	大腸癌
頸動脈超音波(エコー)	動脈硬化
脈波伝播速度測定(PWV)	動脈硬化
内臓脂肪面積測定	メタボリック症候群
甲状腺ホルモン検査	甲状腺機能の異常
喀痰細胞診検査	肺癌
婦人科検診(子宮頸部細胞診、経膈エコー)	子宮頸癌・子宮筋腫・卵巣のう腫
乳癌検査(マンモグラフィ)	乳癌
HIV抗原・抗体検査	HIV
CA15-3精密測定	乳癌
サイトケラチン19フラグメント精密検査(シフラ)	肺癌
ヘリコバクターピロリ抗体精密(1度検査された方は不要です。)	胃ピロリ菌感染
ペプシノゲン検査(胃透視検査を選択された方にお勧めです。)	胃粘膜の萎縮
ピロリ+ペプシノゲンセット検査	胃癌のリスク評価
口腔内ケア(レントゲン撮影、歯石除去)	歯周病
骨密度測定	骨粗鬆症



一般財団法人 甲南会 六甲アイランド甲南病院 健診センター

神戸市東灘区向洋町中2-11 TEL:078-858-1213(直通) FAX:078-858-1214(直通)
URL: http://www.kohnan.or.jp/rokko/index.html



耳鼻咽喉科では3名の女医が女性ならではの細やかな診療を行っています



<鼓室形成術>

▶ 多数の手術治療にも広く多数対応

耳鼻咽喉科は甲南病院の後藤友佳子部長、吉田亜由由部長と、六甲アイランド甲南病院の小池雪絵部長の3名が全員女医で、協力して診療にあたっています。開業医の先生方からご紹介いただく手術治療や突発性難聴・急性炎症に対する入院点滴などが仕事の中心です。

手術は後藤部長が得意にしている鼓室形成術などの中耳手術をはじめとして、悪性腫瘍以外の耳鼻咽喉・頭頸部外科手術全般を行っており、六甲アイランド甲南病院でも同様に手術治療に広く対応しています。小池部長は耳鼻咽喉の手術はもとより、首のしこりや嚥下の手術も得意にしています。



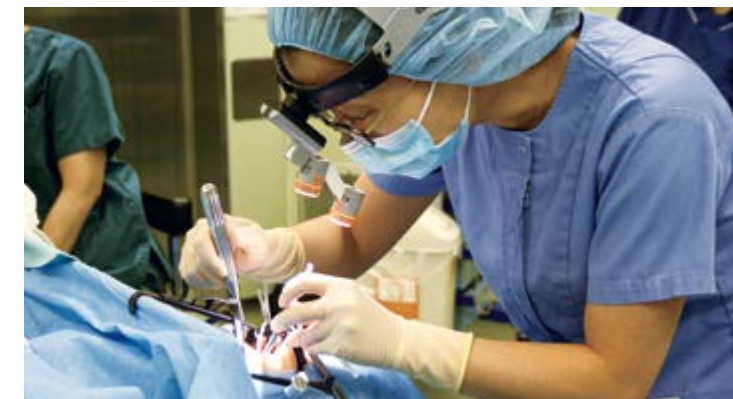
小池雪絵 部長

上段左から: 細田真紀(ST)、濱井洋子(クラーク)、早川真理子(Ns)
下段左から: 頼安浩子(ST)、後藤友佳子 診療部長兼耳鼻咽喉科部長、吉田亜由 部長

▶ 幼児・小児の疾患は早期治療が重要

幼児期は中耳炎や副鼻腔炎など耳鼻科疾患が多いことから、小児耳鼻咽喉科は重要な分野の一つです。幼児は男性医師に比べて女医になじみやすいと思われ、我々の得意な分野です。小児で行う手術に扁桃の手術があります。小児の睡眠時無呼吸症候群は多くの場合扁桃肥大が原因となります。口蓋扁桃と鼻の後方にある咽頭扁桃(アデノイド)は5~6歳が最も大きく、この時期はいびきをかくことが多いと思います。そのいびきが止まって無呼吸になったり、胸郭が変形するような呼吸がある場合は要注意です。熟睡できないことから日中の活動性の低下につながり、口蓋扁桃が大きい時は食事が飲み込みにくく、小食になって身体の発育障害を来す場合もあります。治療は全身麻酔下アデノイド切除術、場合により両口蓋扁桃摘出術を併用します。効果は劇的で、よく寝て食事もでき、とても元気になったと喜ばれることが多いです(写真①②)。

滲出性中耳炎は幼児期に難聴を来す原因となる疾患の一つです。痛みがないので気が付きにくく、上気道炎の後で長引く鼻汁で受診した時に発見されることもあります。幼児期はことばの発育に重要な時期なので、早期に発見して適切に治療することが重要です。鼓膜チューブ留置術で聴力が回復すると急におしゃべりが上手になる子どもさんもおられます(写真③)。



<アデノイド切除術>



①口蓋扁桃肥大



<2歳女児 正常>



肥大部

<3歳男児 睡眠時無呼吸>

②アデノイド肥大



<鼓室内黄色液貯留>



<鼓膜チューブ挿入後>

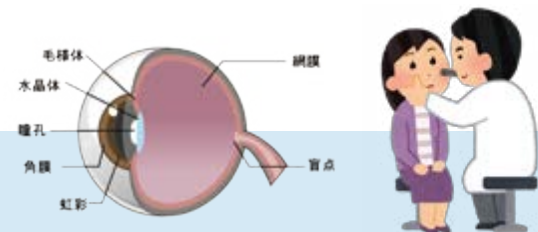
③滲出性中耳炎

聞こえとことばの発育問題について

ことばがなかなか出ない、発音がおかしいなどことばの発育の問題でお悩みではありませんか? 周囲の人たちとことばのやりとりで言語は発達していきます。スマホやテレビに子守させるのではなく、どんどん話しかけていただきたいと思います。先述した滲出性中耳炎のみならず、難聴があると聞き取れませんから言語発達に問題が生じます。ことばの問題がある場合は、耳鼻咽喉科で難聴がないかどうか、舌や口の中に問題がないか診察をする必要があります。甲南病院耳鼻咽喉科には聴力検査やことばのリハビリを行う専属の言語聴覚士がいて、小児も含めた様々な聴力検査やことばの訓練などを担当しています。建て替えに伴う仮転時に、小児難聴の検査のために必要な大きな聴力検査室も整備し、今後、小児難聴の診断・療育に向けた体制を整えていく予定です。また現在は月に1回ですが、非常勤医師の濱本由記子医師が補聴器外来を行っています。対象は主に高齢者ですが、補聴器でお悩みの方はぜひご相談ください。



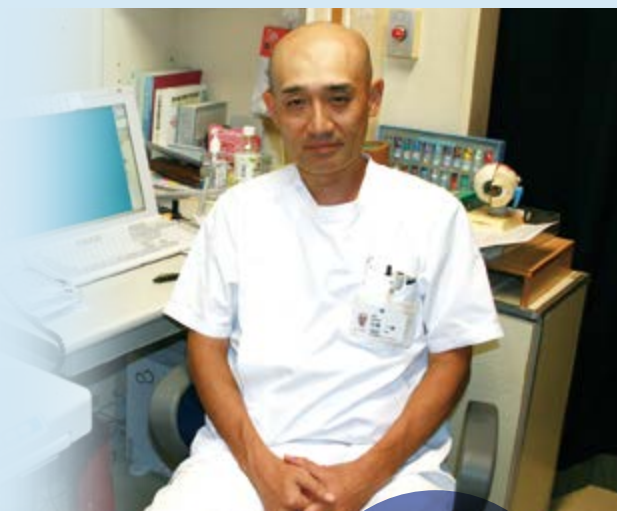
眼科は「甲南病院アイセンター」へ 増強されます



▶ アイセンター設立について

新甲南病院のグランドオープンより一足早く、2019年秋に眼科外来、病棟、手術室がリニューアルされ、「甲南病院アイセンター」が設立されます。診察室の増室や分散されていた検査室を同じフロアにまとめて診療動線をコンパクトにし、効率と安全の改善を図ります。よりレベルの高い眼科診療を提供できるように最新の診療機器も導入します。例えば近年希望者が増えている「多焦点眼内レンズ」はデメリットもありますので、最新の検査機器によって多焦点眼内レンズの使用が本当にふさわしいかが判断可能になります。また、アイセンター設立後も六甲アイランド甲南病院に通院される患者様にも安心して診療をうけていただけるように、医師と検査員の派遣を継続します。

アイセンターと名称は変わりますがこれまでの甲南病院眼科の伝統を引き継ぎ、近隣クリニックのご協力のもと地域医療への貢献に尽力します。



甲南病院 眼科
診療部長

石橋 一樹

▶ 夏に気をつける眼疾患 —夏の紫外線にご注意を—

夏は日が高く、最も「紫外線」が降り注ぐ時期です。紫外線による日焼け、しみなどの皮膚障害はご存知の方も多いと思いますが、紫外線は眼疾患とも深くかかわりがあります。今回は紫外線と関係する眼疾患を紹介したいと思います。

「電気性眼炎」という病名を耳にしたことがあるでしょうか。電気性眼炎は電気溶接作業中に発生した紫外線によっておこる流涙、眼痛を症状とする眼疾患です。同じような症状はスキー後でもおこり「雪眼炎」ともよばれます。眼表面が紫外線に強く暴露すると角膜や結膜といった眼表面に急性炎症がおこります。過敏な方は弱い紫外線の暴露でも充血や軽い痛みなどの症状がでますので夏の直射日光には注意が必要です。



翼状片

「翼状片」は白目(結膜)が黒目(角膜)に侵入する眼疾患です(図1)。この疾患の成因として紫外線の暴露が昔より指摘されています。翼状片の多くは放置しても視力障害は起こしませんが、慢性的な充血や違和感などの原因になります。進行すると乱視による視力低下の原因になりますので手術加療が必要になります(図2)。



(図1)右眼に発症した翼状片



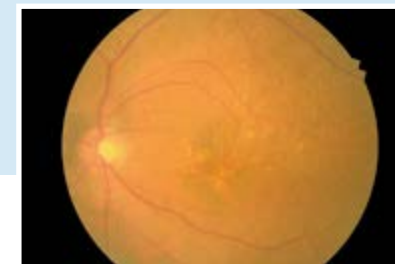
(図2)翼状片切除後 <図1と同一眼>

加齢黄斑変性

「加齢黄斑変性」は高齢者の視力低下の原因となる眼疾患として注目されています。網膜は光を感じるフィルムとしての役割をもちますが、この中央は黄斑と呼ばれ、良好な視力に重要です。黄斑は常に光があたりますが、特に紫外線の暴露は喫煙とともに加齢黄斑変性の成因となると考えられます。病的血管の関与する「滲出型加齢黄斑変性」は出血などにより中心視力を急激に損ないます(図3)。滲出型加齢黄斑変性になりますと病的血管の成長を抑制するために抗血管内皮増殖因子剤治療等が必要となります(図4)。



(図3) 滲出型加齢黄斑変性
(網膜血管腫様増殖)の一例



(図4) 抗血管内皮増殖因子剤治療中の
滲出型加齢黄斑変性 <図3と同一眼>




夏は海や山などにレジャーで出かける機会も増えると思います。外出の時には紫外線対策に
つばの広い帽子の着用や「紫外線カット」機能のあるサングラスの装用をお勧めします。



新任医師の紹介

『地域のみなさま、
宜しくお願ひします』

 **甲南病院**
マツウラ タカノリ
消化器内科 医長 **松浦 敬憲**



6月より、消化器内科医長に着任しました、松浦 敬憲(マツウラ タカノリ)です。この度、10年ぶりに神戸に戻って診療を行うことになりました。古いけれども趣のある病舎と、その窓から広がるきれいな夜景、そして関わる人たちの温かさに触れ、甲南にしかない伝統とホスピタリティーを日々感じています。

新・甲南病院としての船出に向けて、その良さを残しつつも新しいことを積極的に導入していきたいと思ひます。私にできる精一杯の努力をしていきますので、地域の皆様、そして先生方、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

～さまざまな消化器疾患を 速やかに そして適切に 治療します～

消化器内科が診る臓器は、食道・胃・腸・肝臓・胆嚢・膵臓など多岐にわたります。

当科には、肝・胆膵領域の診療や早期癌に対する内視鏡治療、癌化学療法などを専門的に治療できるエキスパートの医師がすでに揃っています。しかし、そういった専門性を高める一方で、阪神地区の中核病院として様々な消化器疾患に幅広く対応できることも、さらに重要です。

私がこれまで勤務していた兵庫県立加古川医療センターは、地域随一の症例数を誇る肝疾患専門医療機関であり、また三次救急医療機関でもありました。県内で有数の消化器内科医の指導の下、肝疾患診療・消化器救急診療のみならず、がん拠点病院としての消化器癌診療、さらに潰瘍性大腸炎やクローン病といった炎症性腸疾患(IBD)の診療にいたるまで、消化器全般にわたって経験を積んで来ました。

甲南病院ではその経験を生かして、“とりあえず消化器のことなら、まず甲南病院を受診しよう、甲南病院に紹介しよう”、と地域住民の皆様・先生方に確信していただけるような、懐の広い消化器内科を作り上げてまいります。そして、特に肝疾患やIBD診療において甲南病院の治療体制を充実させていきたいと思ひます。いつでも気軽に私たちに相談ください。

プロフィール

- 平成20年 神戸大学医学部卒業 赤穂市民病院 臨床研修医
- 平成22年 赤穂市民病院 消化器科
- 平成25年 兵庫県立加古川医療センター 消化器内科 医長
- 平成30年 甲南病院 消化器内科 医長

資格

- 日本消化器病学会専門医
- 日本肝臓学会専門医
- 日本消化器内視鏡学会専門医
- 日本内科学会認定内科医
- 臨床研修指導医



病院長の
ことば

南 晶洋先生、河原 史明先生に加えて、松浦先生の入職により近隣から羨まれる頭抜けた最強の消化器内科チームとなりました。皆様の御期待に必ず応えうるベストチームです。

速報!!

2018年6月より

甲南病院が日本肝胆膵外科学会の

『高度技能専門医修練施設』に認定されました。



この資格は全国でも有数の施設に限られています。兵庫県内ではわずか8施設ですので、当院が9番目です。

また神戸市内ではこれまで大学病院を含め3施設だけで、灘区・東灘区・芦屋市には皆無でした。今後、阪神地域の肝胆膵外科診療のレベルを高めるのに貢献します。

堀本医院

院長 堀本 仁士

住所:神戸市東灘区岡本4丁目4-23

TEL:078-411-6991
FAX:078-411-6991



甲南病院グループと
クリニックの病診連携
登録医制度
のご案内



診療科目 外科、循環器内科、呼吸器内科

H P <http://www.horimoto-clinic.com/>

アクセス 電車:阪急岡本駅より南西へ徒歩8分
JR摂津本山駅より北西へ徒歩8分

バス:みなと観光バス 12系統(芦屋・夙川線)
東光商会前 バス停(上り:六甲アイランド・御影方面から)
西岡本1丁目 バス停(下り:芦屋・本山方面から)
お車:山手幹線沿い、本山第二小学校向かい(駐車場2台)

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	休み
午後 16:00~19:00	○	○	○	休み	○	休み	休み

診療内容の特徴・今後の抱負

平成18年1月に当地で開業し、循環器疾患を中心に診療を行っています。

今後、増え続ける高齢者心不全に対する医療連携に取り組むなど、かかりつけ医として地域医療に貢献したいと思ひます。

貸切バスで 快適な旅

安全

快適

親切

グループでの
パーティーや旅行に

会社での
見学・研修に

クラブでの
合宿・試合に

豊富なバリエーションで、あらゆるシーンに対応いたします。



マイクロバス

乗務員 1名
座席数 27
(内補助席 6)
トランク なし

中型送迎バス

乗務員 1名
座席数 44
(内補助席 7)
トランク なし

大型観光バス

乗務員 1名
座席数 53～56
(内補助席 8～10)
トランク あり

その他、ワゴン車タイプや大型送迎バスなどもございます。(いずれも運転手付き)



KOBE MINATO KANKO

みなと観光バス株式会社

〒658-0031 神戸市東灘区向洋町東1丁目4
TEL:078-845-3710 FAX:078-845-3713

<http://www.kobe-minato.co.jp>

ご相談・お問合せ・お見積り

お客様窓口 078-845-3710

国土交通省制定「新運賃料金制度」に基づいた適正料金にて運行いたしております。

神戸老舗《萩原ブランド》を使用した
美味しいコーヒーの店

Ric Cafe



六甲アイランドにお住まいの皆様、六甲アイランドに訪ねて来られた皆様が、ほっと一息つける温かみのある落ち着いた空間と、美味しいコーヒーやバラエティに富んだフード、デザートをご用意して皆様のお越しをお待ちしています。

※六甲アイランド甲南病院を利用されている方には診察券のご提示でドリンク 50円割引サービスを実施しています。



六甲アイランド シティモール (六甲アイランド甲南病院 2F出口から直ぐ)

Ric cafe リックカフェ AM7:30～PM7:00(年中無休)

〒658-0024 神戸市東灘区向洋町中2丁目11 TEL:078-811-7116



想いをかたちに 未来へつなぐ

TAKENAKA

竹中工務店

〒651-0086 神戸市中央区磯上通 7-1-8
TEL: 078-265-3314

市民公開講座の ご案内 高齢者の脱水と 心不全



先着順

参加費無料

開場13:30

日時 平成30年9月20日(木)
14:00～15:00

場所 六甲アイランド甲南病院
13階ラウンジ

講師 六甲アイランド甲南病院 循環器内科
清水 宏紀 副院長

共催:六甲アイランドCITY自治会
お問い合わせ先:六甲アイランド甲南病院地域医療連携室/
患者サポートセンター